



本競技はR&AとUSGAが制定したゴルフ規則と以下のローカルルールと競技の条件および競技委員会が追加または修正したローカルルールが適用されます。参照されているローカルルールの全文については、2023年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド（www.jga.or.jpに掲載）とR&Aが4半期ごとに更新するゴルフ規則の詳説（www.jga.or.jpに掲載）を参照してください。別途規定がなければ、ローカルルールの違反の罰は2罰打(一般的罰)となります。

ローカルルールと競技の条件

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

- 1) アウトオブバウンズ(O B)の境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線または白線によって定められる。
- 2) 球が現にプレーしているホールのアウトオブバウンズの境界を越えて、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア（規則 17）

- 1) ペナルティーエリアは杭または線をもってその縁を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその縁を標示する。

3. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則 16）

(a) 修理地

- 1) 修理地は、白線で完全に囲まれ、青杭が立てられた区域とする。

(b) 動かせない障害物

- 1) 動かせない障害物と白線で結んだ区域は、1つの異常なコース状態として扱う。
- 2) 電磁誘導カート用の2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもって1つのカート道路として扱う。球がこのカート道路の上にある場合、規則 16.1b による救済を受けなければならない。
- 3) 人工の素材で作られたI字排水溝は動かせない障害物として扱う。また、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。
- 4) 製装道路に接する裸地は、ひとつの動かせない障害物として扱う。ただし、その裸地は、脱輪等により裸地になったと思われるわだち程度の合理的な幅の部分とし、道路に接する広範囲にわたる裸地はこの限りではない。

4. 不可分な物 次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

- 1) ペナルティーエリア内の護岸用の構築物
- 2) 樹木や恒久的な物に密着しているワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物。

5. クラブと球 このローカルルールの違反の罰: 失格

- 1) プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは、R&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない（詳細はローカルルールひな型 G-1 を参照）。
- 2) ストロークを行うために使用する球は、R&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない（詳細はローカルルールひな型 G-3 を参照）。

6. 用具の使用（規則 4.3）

規則 4.3(4)は次のように修正される：ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオやビデオ機器を視聴してはならない。

7. プレーの中止（規則 5.7） 次の信号がプレーの中止と再開に使われる。

- 「危険な状況ではない中止」：短いサイレンを繰り返して通報する。
 - 「差し迫った危険のための即時中止」：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
 - 「プレーの再開」：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
- なお上記のほかに、カートのナビゲーションシステムによる警告、また本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 練習（規則 5.5） ホールとホールの間の練習

- ローカルルールひな型 I-2 を適用し、規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは、
- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークをしてはならない。また、そのグリーンの表面をこすったり球を転がすなど、パッティンググリーン面をテストしてはならない。
 - ・練習グリーンやその近くでの練習は、パターのみとする。

9. 移動 ラウンド中、プレーヤーは乗用カートに乗り、操作することができる。

10. キャディー（規則 10.3）

規則 10.3 は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。この違反の罰は、違反した各ホールに対して一般の罰を受ける。

11. 参加資格 プレーヤーは本競技の参加資格の条件を満たしていかなければならない。

12. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。

13. タイの決定 タイの決定方法は、競技会場のインフォメーションに掲示する。

14. 競技の結果—競技の終了 本予選競技の結果は、競技委員長が成績表に署名した時点をもって終了となる。

注意事項

- 1) ローカルルールや競技の条件に追加、変更があるときは、競技会場のインフォメーションおよびティーイングエリア付近に掲示して告示する。
- 2) 距離計測器は使用することができる。ただし、計測できるのは2点間の直線距離のみで、高低差(スロープ)の計測は認められない(規則 4.3a)。
- 3) プレーヤーは指定のスタート時刻の10分前にはティーイングエリア付近に待機すること。
- 4) グリーンに著しく損傷を与えるメタルスパイクシューズは使用禁止とする。
- 5) 携帯電話について
コース内への持ち込みは認めるが、電源を切るか、着信音・バイブレーションとも OFF にすること。携帯電話の利用に関しては、ルールを確認するため R&A 公式ゴルフ規則アプリ等の閲覧、距離計としての利用は認めるが、携帯電話での通話は禁止する(緊急時を除く)。
- 6) 危険防止のため、着帽のこと。
- 7) 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。